

平成27年度 療育研修会

今回、コミュニケーション機能の発達に必要な支援やかかわり方について、研修会を開催いたします。言語聴覚士である高見葉津先生を講師に迎え、運動障害があるこどもさんのコミュニケーションの発達支援についてわかりやすくご講演いただきます。皆様、ふるってご参加ください。

- <日 時> 平成 27 年 7 月 26 日 (日) 午前の部 10 時 00 分～12 時 00 分 (受付開始 9 : 30)
午後の部 13 時 30 分～15 時 30 分 (受付開始 13 : 00)
- <場 所> 福井県立看護専門学校 4 階 多目的室 (当センター併設)
- <講 師> 高見 葉津先生 (元東京都立北療育センター 言語聴覚士・臨床発達心理士)
- <対 象> 保護者および各関係機関の職員
- <定 員> 午前 (主に保護者向け)・午後 (主に関係者向け) 各 80 名
- <参加費> 無料
- <申込み> 下記申込書に必要事項をご記入の上、郵送または FAX にてお申し出下さい。
締切は 7 月 3 日 (金) (電話での申込みは受け付けておりません。開催日申込不可。)
- <その他> ・昼食は各自でご準備ください。当センター 2 階研修室での飲食は可能です。
・出来るだけ公共交通機関をご利用ください。
・託児施設はございません。

午前の部：主に保護者向け

コミュニケーションの力をはぐくむ育児について —運動障害のあるこどもを中心に—

講師より一言

・こども達はことばの発達の芽をもって生まれてきます。そして両親や多くの環境とのかかわりのなかで、運動、認知、対人関係などの発達とともにコミュニケーションの力やことばは育ちます。これらのことを理解しながら日々の生活の中でこどものコミュニケーションの育つ力を育てる育児について皆さんとともに考えてみたいと思います。

午後の部：主に関係者向け

運動障害のあるこどもの コミュニケーション発達の支援 —その考え方と実践—

講師より一言

・様々な特性のあるこども達のコミュニケーション発達を支援するためには、かかわり手の科学的な思考と人間的な温かい感性、姿勢・運動に関するテクニックが必要です。そしてこどもが育つ環境の調整も大切なことです。こどもも両親も職員もともに育ちあう支援について皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

福井県こども療育センター所長 宛

機関名
_____住所
_____TEL () FAX ()

平成 27 年度 「療育研修会」 申込みについて

以下のとおり、参加者名簿を提出します。

氏名	職種	参加形態
		(いずれかに○を付けてください)
		1 日 ・ 午前 ・ 午後
		1 日 ・ 午前 ・ 午後
		1 日 ・ 午前 ・ 午後
		1 日 ・ 午前 ・ 午後
		1 日 ・ 午前 ・ 午後
		1 日 ・ 午前 ・ 午後
		1 日 ・ 午前 ・ 午後
		1 日 ・ 午前 ・ 午後
		1 日 ・ 午前 ・ 午後
		1 日 ・ 午前 ・ 午後
		1 日 ・ 午前 ・ 午後

※ ご記入いただいた内容は、当講演会のみを使用いたします。

担当：福井県こども療育センター
 相談・訓練課 岩本
 TEL 0776-53-6570
 FAX 0776-53-6576